

省スペース・高生産を追求した高コストパフォーマンス立形マシニングセンタ VERTICAL CENTER PRIMOS 400 S

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、30番テーパ主軸の高コストパフォーマンス立形マシニングセンタ VERTICAL CENTER PRIMOS 400 S(バーティカル センタ プリモス)を発表し販売を開始します。

当機は、一般機械部品や二輪・自動車部品の中・量産小物部品加工に最適なコンパクトで省スペースと高生産性を追求した小型立形マシニングセンタで、立形マシニングセンタの商品群に、従来よりも小型で低価格の製品を追加しました。価格を抑えながらも従来のマシニングセンタ同様の高い剛性を持ち、高速加減速 1.0Gと全軸早送り速度 60m/minなど小型マシニングセンタ特有の頻繁な軸移動に対応した高コストパフォーマンス機です。

また、クラス最小レベルの機械幅 1280mmに加え、切粉の後方排出と機械左右のメンテナンスエリアを不要としたデザインにより、量産ラインの場合には、機械間スペースが最小になり、最小面積で構築が可能です。自動開閉ドアや2パレットチェンジャーなどの豊富な自動化対応オプションも取り揃えています。環境対応では、待機中の消費電力を既存の当社小型立形マシニングセンタ VCS430A と比べ最大で 45%削減しました。

オペレーターの操作性においても、KEN OKUYAMA DESIGN との総合デザインコラボレーションによるエルゴノミクス(人間工学)に配慮したデザインを採用することにより快適作業を実現します。



VERTICAL CENTER PRIMOS 400 S

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 営業統括部 広報・販売企画課

TEL:0587-95-1144 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください